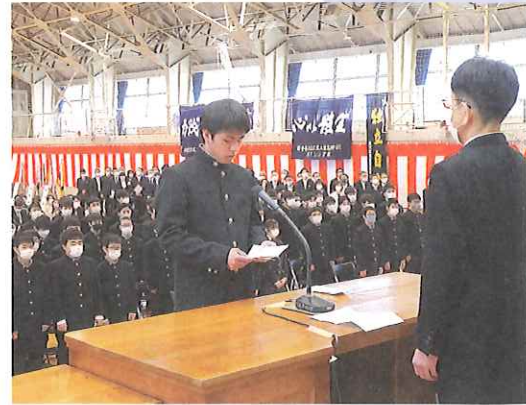


黒工同窓会報



同窓生の皆様には各地でお元気にご活躍の事とお慶び申し上げます。コロナウイルスも5類に移行となり、四年振りに令和五年六月十日(土)にホテルシティプラザ北上で第八十二回の定期総会を盛大に実施することができました。会員各位、皆様にはご参加を頂き有難う御座いました。また、ご来賓でございます学校長の村上智芳様、PTA会長の齋藤芳里様、体育後援会長の菅野良康様、副校長の川口史朗様、尾形祐一様、事務長佐藤秀司様にはお忙しい処、総会に花を添えて頂きました。ありがとうございます。

昨年度から県立、市立の小中高の学校は学校運営協議会を設置しています。黒工でも地域・企業・大学と一体になった教育活動をスタートしました。同窓会主催の一つとして宇宙航空研究開発機構(JAXA)講演会『先端技術講座』を本校第一体育館で開催しました。講師にJAXA第二研究ユニット上席研究員小原新吾氏(東京大学大学院博士課程修了・昭和五八年本校機械科卒)を迎え、「人・工業高校での学びを先端分野につなげるために(10/19)」「テクノロジー・極限環境への挑戦を支える科学技術(11/9)」「未来・宇宙開発が目指す夢、その実現に必要なもの(12/7)」という題で計3回にわたり講演いただきました。生徒達には今までにない貴重な体験ができたのではないかと思います。

今年には各支部でも活動が活発になってきました。総会后、これまで黒沢尻東、黒沢尻西、展勝会、江釣子、各支部の総会、懇親会に校長、副校長先生と共々参加させて頂きました。同窓生はやはり楽しいです、若返ったねと楽しんでいらつしやいました。また、現役への応援や激励もいただきました。

今年八月に札幌市真駒内セキスイハイムアイスアリーナで行われた北海道総体、全国高校総体(インターハイ)では母校の弓道部が男子団体(20射)で準優勝という素晴らしい結果を残しました。陸上部、水球部、ボート部も参加し、黒工魂を発揮され善戦いたしました。

同窓生は、令和五年三月一日の卒業生一八五名を加え現在約二二、〇〇〇人となりました。

最後になりますが、同窓生の皆様の多大なるご協力を戴いて、本同窓会の活動ができております。今後も、更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。



ご挨拶

第十四代同窓会長 後藤 則夫



ご挨拶

校長 村上智芳

同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、温かい御支援、御協力を賜り衷心より感謝申し上げます。佐々木直美前校長の後を受け、今年度（令和5年度）着任いたしました村上智芳と申します。

さて、三年にも及ぶ新型コロナウイルス感染症は、経済活動や社会活動にも大きな影響を与えました。この間学校は、様々な制約の中ではありましたが何とか正常な教育活動の維持に努めてきたところです。今年度においては、感染症の分類が5類に移行したことで、教育活動全般がコロナ禍以前の状態に戻ってきております。日頃、高校生が学習や部活動などを通して自分自身を磨く場に、再び活気が戻ってきたことをとても嬉しく思っています。今後は、コロナ禍の中にあっても生徒たちにいるんな経験をさせたいとの思いで、生徒と教職員が協力して知恵を絞った案した、素晴らしい工夫が施された行事等の運営方法を生かしながら、これからの教育活動を行っていく予定です。

またコロナ禍は、学校におけるICT活用を一気に進展させ、これらを活用した新たな学びが主流になりつつあります。本校においても、IGAスクール構想のもと一人一台

端末を活用した授業が展開されつつあり、一昔前の授業スタイルに変化が見られるようになりました。

部活動においては、すべての競技がコロナ禍以前の体制に戻り、五月の県高総体をはじめその上位大会や各大会が有観客で開催され、保護者の方々も数年振りに我が子の活躍する姿を目にしたのではないかと思います。この中で本校の生徒の活躍は目を見張るものがありました。県高総体で九年ぶりに団体優勝した弓道部をはじめ多くの部が東北大会に駒を進め、さらには陸上競技部、弓道部、ボート部、水泳部（水球）が北海道インターハイへの出場を果たしており、全国大会でのさらなる活躍を期待しているところです。（この会報が出来上がる頃にはインターハイの結果が判明しているかもしれません）

結びに、学校を取り巻く環境は変化していますが、「敬愛」「創意」「協力」「責任」の校訓のもと、同窓生の方々から受け継いだ黒工生らしい生徒の気風は変わることはありません。今後も本校の古き良き伝統を守り、皆様の母校の発展に努めてまいりますので、引き続き変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度

第82回黒工同窓会定期総会

同窓会活動の活性化・年会費納入者の拡大・母校の支援強化

第82回令和5年度黒工同窓会定期総会が、6月10日（土）ホテルシティプラザ北上で68名の出席のもと全議案が承認され、無事終了いたしました。議案の要旨は次のとおりです。

第1号議案 令和4年度経過報告承認に関する件

令和四年度当初は「同窓会活動の活性化を図り、母校の支援を強化する」を重点目標としたが、新型コロナウイルスの全国的な流行により、同窓会活動の簡略化や見合わせ等、感染症拡大予防対策のもと可能な運営を行った。

1 支部活動推進

「支部活動の充実化を推進し、会員の親睦と母校の支援強化を図る」を目指して

既存支部の支援

支部総会

例年、各支部で開催時には 学校長・副校長とともに同窓会役員、校内職員が参加し親睦を図ってきたが、今年度も各支部の開催連絡は無かった。

2 後援活動推進

「学校との連携を密に後援活動の充実を図り、部活動活性化の支援を強化する」を目指して

部活動強化支援

・全国大会（又は全国予選）

出場を激励し、激励金を贈呈した。

・全国大会出場

漕艇部団体 50,000円

陸上部 1名

10,000円

弓道部 1名

10,000円

・若年者ものづくり競技大会

専攻科1名 10,000円

新聞応援広告、大会プログラム

ム協賛広告、新年年賀広告等を掲載した。

・岩手日報硬式野球春季東北地区

岩手県大会応援、全国高校

野球選手権大会、岩手日報イ

ンターハイ応援広告（体育後

援会と連名）、岩手日日夜

賀広告（学校と連名）、ラグ

ビー県大会IBC杯プログラ

ム広告など。

卒業記念支援

卒業式予行の同日、同窓会

入会式にて記念品の贈呈を行った。

全日制「卒業証書ホル

ダー」専攻科「修了証書ホル

ダー」の贈呈。

3 同窓会報推進

「同窓会報を発行し、会員へ同窓会活動と母校の活動状況を広報するとともに、同窓会費納入の促進を図る」を目指して
会報発行

同窓会報第67号を9月14日

に14、096部発行し、同

窓会運営と在校生の様子を伝

えると共に、各会員の感染予

防対策の範囲内での同窓会費

4 記念館推進

「記念館内の整備を推進し、貴重な資料の収集・保管に努める」を目指して

資料収集、清掃、換気等の館内管理を行った。

5 インターネット推進

「黒工同窓会活動を発信するとともに、同窓生の身近な交流の場

となるように運営する」を目指して

同窓会HPの管理を行った。

6 会員名簿会計検討

名簿第16号にて卒業生の所在確認の充実を図った。

7 母校との連携

母校との連携を図り、協力して黒工の発展に努めた。

8 事務局

コロナ対策とともに経費削減に努めた。

同窓会事務局より

各支部総会の開催日程掲載についてのお知らせ

今年度は新型コロナウイルス感染症5類移行により総会を実施することができましたが、各支部の総会や懇親会の実施の可否については各々に一任しているところです。

各支部の実施の有無や日程については、依然流動的であり、本会報への掲載が困難であります。したがって昨年と同様に支部総会の開催日程を掲載しないことと致しました。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

第2号議案
令和4年度会計決算承認に関する件

1 基本金会計 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(1) 収入の部 (単位：円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1 会費		430,500	429,800	△700
	1 準会員費	430,500	429,800	△700
2 繰越金		11,103,698	11,103,698	0
	1 前年度繰越金	11,103,698	11,103,698	0
3 諸収入		302	51	△251
	1 預金利子	302	51	△251
合計		11,534,500	11,533,549	△951

(2) 支出の部 (単位：円、△は減)

款	項	予算額	支出済額	比較増減
1 繰出金		0	0	0
	1 繰出金	0	0	0
2 予備費		11,534,500	235,721	△11,298,779
	1 予備費	11,534,500	235,721	△11,298,779
合計		11,534,500	235,721	△11,298,779

(3) 収支差引残高

(1) 11,535,549円 - (2) 235,721円 = 11,297,828円

[次年度へ繰越]

2 経常費会計

(1) 収入の部 (単位：円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1 会費		1,291,500	1,289,400	△2,100
	1 準会員費	1,291,500	1,289,400	△2,100
2 年会費		2,000,000	1,926,703	△73,297
	1 正会員費	2,000,000	1,926,703	△73,297
3 繰越金		1,708,364	1,708,364	0
	1 前年度繰越金	1,708,364	1,708,364	0
4 諸収入		150,136	3,114	△147,022
	1 預金利子	136	114	△22
	2 繰入金	0	0	0
	3 雑入	150,000	3,000	△147,000
合計		5,150,000	4,927,581	△222,419

(2) 支出の部 (単位：円、△は減)

款	項	補正後予算額	支出済額	比較増減
1 会議費		300,000	128,158	△171,842
	1 総会費	100,000	51,900	△48,100
	2 役員会費	200,000	76,258	△123,742
2 事業費		3,380,000	2,518,833	△861,167
	1 支部活動費	100,000	0	△100,000
	2 後援費	1,000,000	263,750	△736,250
	3 会報発行費	2,250,000	2,248,593	△1,407
	4 名簿印刷費	0	0	0
	5 記念館事業費	20,000	6,490	△13,510
	6 インターネット費	0	0	0
	7 慶弔費	10,000	0	△10,000
3 事務費		1,250,000	878,041	△371,959
	1 事務員給与費	900,000	674,950	△225,050
	2 旅費	30,000	0	△30,000
	3 交際費	30,000	30,000	0
	4 需用費	30,000	14,478	△15,522
	5 役員費	230,000	158,613	△71,387
	6 備品費	30,000	0	△30,000
4 諸支出金		220,000	215,902	△4,098
	1 卒業記念費	205,000	203,362	△1,638
	2 雑費	15,000	12,540	△2,460
5 予備費		0	0	0
	1 予備費	0	0	0
合計		5,150,000	3,740,934	△1,409,066

(3) 収支差引残高

(1) 4,927,581円 - (2) 3,740,934円 = 1,186,647円

[次年度へ繰越]

3 会員名簿会計

(1) 収入の部

(単位：円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1 事業収入		0	0	0
	1 名簿売上金	0	0	0
2 繰越金		234,853	234,853	0
	1 前年度繰越金	234,853	234,853	0
3 諸収入		47	2	△45
	1 預金利子	47	2	△45
	2 名簿還元金	0	0	0
合計		234,900	234,855	△45

(2) 支出の部

(単位：円、△は減)

款	項	予算額	支出済額	比較増減
1 事業費		20,000	0	△20,000
	1 住所調査費	10,000	0	△10,000
	2 地域名簿費	10,000	0	△10,000
2 事務費		10,000	0	△10,000
	1 販売経費	10,000	0	△10,000
3 予備費		204,900	0	△204,900
	1 予備費	204,900	0	△204,900
合計		234,900	0	△234,900

(3) 収支差引残高

(1) 234,855円 - (2) 0円 = 234,855円

[次年度へ繰越]

令和4年度会費納入状況

(単位：円)

支部名	金額
展勝会	30,000
黒沢尻西支部	24,000
ケミコン東日本支部	150,000
黒沢尻東支部	100,000
東網スチールコード支部	80,000
江釣子支部	181,000
北上信用金庫支部	14,000
北上支部(令和2～4年度分)	48,000
北上市役所支部	94,000
黒工校内支部	14,000
支部合計	735,000
個人納入金額	1,191,703
合計	1,926,703

**第3号議案 令和5年度
事業計画承認に関する件**

【重点目標】

同窓会活動の活性化を図り、母校の支援を強化する。

【各推進委員会活動目標】

1 支部活動推進委員会

支部活動の充実化を推進し、会員の親睦と母校の支援強化を図る。

(1) 既存支部の支援

ア 同一居住地域の会報配布ネットワークづくりを進める。

イ 支部総会へ本部から出席し、連携を密にする。

ウ 企業支部加入者の地域支部への加入を呼びかける。

エ 活動継続支部に感謝状を贈呈する。

オ 新支部へ支部旗を贈呈する。

(2) 支部設立支援

ア 企業支部、地域支部の充実を図る。

イ 県内では、県民局（地方振興局）範囲程度で同窓生の集いを働きかける。

2 後援活動推進委員会

学校との連携を密に後援活動の充実を図り、部活動活性化の支援を強化する。

(1) 部活動強化支援

ア 学校の体育後援会と連携し、部活動強化の一環として体育後援会に部活動強化費を補助する。

イ 全国大会に出場する部を激励し、激励金を贈呈する。

(2) 卒業生に卒業記念品（卒業証書ホルダー・修了証書ホルダー）を贈呈する。

(3) 講演会支援

ア 文化講演会を学校と共催する。

(4) 会員の活動支援をする。

3 同窓会報推進委員会

同窓会報を発行し、会員への同窓会活動と母校の活動状況を広報するとともに、同窓会年会費納入の促進を図る。

(1) 会報発行

ア 原則として年1回とし、同窓会活動や各支部の情報、母校の活動近況を報告する。また、必要に応じて臨時増刊号を発行する。

イ 会報の内容を検討し、充実した会報にするため一層の努力をする。

ウ 会報に同窓会年会費納入のお願い記事を掲載し、会報郵送時に会費納入書を同封する。

4 記念館推進委員会

記念館内の整備を推進し、貴重な資料の収集・保管に努める。

な資料の収集・保管に努める。

(1) 会員からの貴重な資料の収集に努める。

(2) 記念館内保管・展示品等について「黒工ホームページ」に掲載し、そのPRに努める。

(3) 黒工祭の記念館公開

5 インターネット推進委員会

黒工の同窓会活動を発信するとともに、同窓生の身近な交流の場となるように運営する。

(1) ホームページ更新を随時予定している。

(2) 同窓会案内や各支部の身近な情報を発信する。

(3) 同窓会会費納入のお願いをする。

6 会員名簿作成委員会

(1) 卒業生の所在確認の充実を図る。

7 母校との連携

(1) 母校との連携を密にし、協力して黒工の発展に努める。

8 事務局

(1) 各役員に、会議等開催の連絡調整を行う。

(2) 経費節減に一層努力する。

(3) 会員の個人情報には本会の活動目的以外に使用しない。

**第4号議案
令和5年度会計予算承認に関する件**

1 基本金会計（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(1) 収入の部 (単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1 会費		392,000	430,500	△ 38,500
	1 準会員費	392,000	430,500	△ 38,500
2 繰越金		11,297,828	11,103,698	194,130
	1 前年度繰越金	11,297,828	11,103,698	194,130
3 諸収入		172	302	△ 130
	1 預金利子	172	302	△ 130
合計		11,690,000	11,534,500	155,500

(2) 支出の部 (単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1 繰出金		0	0	0
	1 繰出金	0	0	0
2 予備費		11,690,000	11,534,500	155,500
	1 予備費	11,690,000	11,534,500	155,500
合計		11,690,000	11,534,500	155,500

第5号議案

同窓会会則第4条及び運営内規(会則第5条の2関係) 一部改正承認に関する件

[現行]

会則
第4条 (組織) ※1、2、省略
3、本会に女性部を置くことができる。組織は支部に準ずる。
第5条 (役員の選任)
本会に次の役員を置く。
(1) 会長 1名
(2) 副会長 若干名
(3) 理事 若干名
(4) 監事 3名
第5条の2
(1) 会長、副会長および監事は、会員の中から理事会で推薦し、総会の承認を経て選任される。
(2) 理事は、総会において選任された支部等の推薦者をもって会長が委嘱する。



[改正]

会則 「第4条の3、」 全文削除。 又は「組織は支部に準ずる。」部分の一部削除。

[現行]

内規
第5条2関係 (役員の選任)
1 会長、副会長及び監事の推薦に当たっては、理事会において理事の中から選考委員(概ね10名)を選出し、役員の候補者を選考するものとする。この場合において原則として会長、副会長は理事を経験した者の中からとする。
2 副会長及び監事のうち各1名は黒工校内支部の中から推薦するものとする。
3 理事は定時制会員、女性会員、地域支部、各科等を勘案し、会員から選出するものとする。会長推薦者に加え、支部名と選出推薦者を総会に提案して承認を得るものとする。
4 各委員会の委員長は理事から選任する。



[一部改正]

内規 「第5条2関係の3」 女性会員 削除

[現行]

[令和4・5年度の理事] (各支部より1名)
推薦(若干名)、北上、展勝会、和賀町、江釣子、盛岡、水沢、黒沢尻西、黒沢尻東、黒沢尻北、紫波、二工会、女性部、北上市役所、北上消防署、花巻市役所、東綱スチールコード、谷村電気精機、ケミコン東日本、東北電力、中川装身具工業、北上信用金庫、黒工校内



[会則の改正及び内規の一部改正により、令和5年度の理事の選出支部の変更]

[令和4・5年度の理事] 女性部 からの選出無し

2 経常費会計

(1) 収入の部

(単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1 会費		1,176,000	1,291,500	△115,500
	1 準会員費	1,176,000	1,291,500	△115,500
2 年会費		3,000,000	2,000,000	1,000,000
	1 正会員費	3,000,000	2,000,000	1,000,000
3 繰越金		1,186,647	1,708,364	△521,717
	1 前年度繰越金	1,186,647	1,708,364	△521,717
4 諸収入		150,353	150,136	217
	1 預金利子	353	136	217
	2 繰入金	0	0	0
	3 雑入	150,000	150,000	0
合 計		5,513,000	5,150,000	363,000

(2) 支出の部

(単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1 会議費		420,000	300,000	120,000
	1 総会費	220,000	100,000	120,000
	2 役員会費	200,000	200,000	0
2 事業費		3,490,000	3,380,000	110,000
	1 支部活動費	200,000	100,000	100,000
	2 後援費	1,000,000	1,000,000	0
	3 会報発行費	2,250,000	2,250,000	0
	4 名簿会計事務費	0	0	0
	5 記念館事業費	30,000	20,000	10,000
	6 インターネット費	0	0	0
	7 慶弔費	10,000	10,000	0
3 事務費		1,375,000	1,250,000	125,000
	1 事務員給与費	900,000	900,000	0
	2 旅費	150,000	30,000	120,000
	3 交際費	30,000	30,000	0
	4 需用費	30,000	30,000	0
	5 役務費	250,000	230,000	20,000
	6 備品費	15,000	30,000	△15,000
4 諸支出金		228,000	220,000	8,000
	1 卒業記念費	205,000	205,000	0
	2 雑費	23,000	15,000	8,000
5 予備費		0	0	0
	1 予備費	0	0	0
合 計		5,513,000	5,150,000	363,000

3 会員名簿会計

(1) 収入の部

(単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1 事業収入		0	0	0
	1 名簿売上金	0	0	0
2 繰越金		234,855	234,853	2
	1 前年度繰越金	234,855	234,853	2
3 諸収入		45	47	△2
	1 預金利子	45	47	△2
	2 名簿還元金	0	0	0
合 計		234,900	234,900	0

(2) 支出の部

(単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1 事業費		20,000	20,000	0
	1 住所調査費	10,000	10,000	0
	2 地域名簿費	10,000	10,000	0
2 事務費		10,000	10,000	0
	1 販売経費	10,000	10,000	0
3 予備費		204,900	204,900	0
	1 予備費	204,900	204,900	0
合 計		234,900	234,900	0

【叙勲受章者紹介】

令和4年度秋の叙勲

旭日単光章（中小企業振興功労）

藤原 澄夫 氏

昭和43年電気科卒

（黒沢尻在住）

昭和45年から金型使用した精密部品の加工に携わり、部品の高精度化などへの対応に努めた。平成10年には㈱ベストを設立し、代表取締役就任。多くの研究開発・商品化に尽力し平成19年には経済産業省の元気なモノ作り中小企業300社に選定された。

年会費納入のお願い

卒業生の皆様へ

年会費は年額2,000円となっております。

定期総会のご報告の通り、同窓会の諸活動に使用されております。経済状況からもきびしい昨今ですが、同窓会活動を円滑に進め、後輩の後援の為にも是非ご協力をお願いいたします。

同窓会長 後藤 則夫

2024年度 黒工同窓会定期総会

期日 2024年6月8日（土）

時間 午後3時

場所 ブランニュー北上（予定）

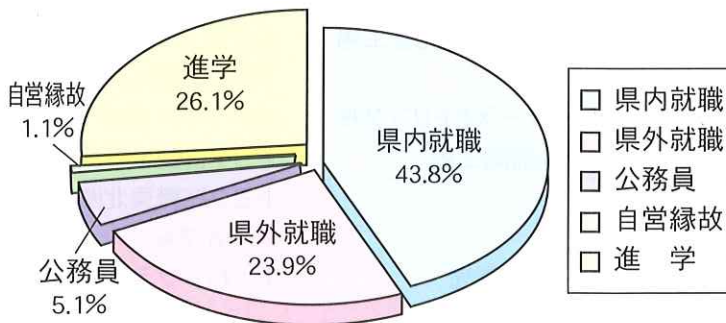
北上市大通り1丁目10-1

令和4年度 進路状況

令和5年3月31日現在

	機械科		電気科		電子科		電子機械科		土木科		材料技術科		男女別小計		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
就職	県内就職	15		8		15		14		7	1	15	2	74	3	77
	県外就職	5		14		2		7		13			1	41	1	42
	公務員等	1		2	1	1	1	1		2				7	2	9
	自営縁故									2				2	0	2
	男女別小計	21	0	24	1	18	1	22	0	24	1	15	3	124	6	130
合計	21		25		19		22		25		18		130			
進学	大学	3		3			1	8		6				20	1	21
	専攻科			1				2				1		4	0	4
	産技短	1		2		3		2		1		1		10	0	10
	専門学校	2		2	1	4		1		1				10	1	11
	男女別小計	6	0	8	1	7	1	13	0	8	0	2	0	44	2	46
合計	6		9		8		13		8		2		46			
合計	27		34		27		35		33		20		176		176	

	人数	割合%
県内就職	77	43.8
県外就職	42	23.9
公務員	9	5.1
自営縁故	2	1.1
進学	46	26.1
合計	176	100.0



主な就職先

〈民間就職〉

【北上職安管内】

(株)岩手ヤクルト工場
 (株)薄衣電解工業北上工場
 大村技研(株)岩手工場
 (株)小原建設
 キオクシア岩手(株)
 ケミコン東日本(株)岩手工場
 (株)佐藤組
 三甲(株)東北第一工場
 シチズン時計マニュファクチャリング(株)東北北上工場
 (株)ジャパンセミコンダクター
 (株)スパット北上
 多摩化学工業(株)北上工場
 (株)ツガワE S 事業部北上工場
 TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)北上工場
 東北精密(株)
 東北日発(株)
 トヨタ紡織東北(株)
 中川装身具工業(株)北上工場
 南部電気工事(株)
 パンチ工業(株)北上工場
 (株)P T K
 日立 Astemo ハイキャスト(株)
 北誠電工(株)
 (株)丸重
 (株)ミスズ工業岩手工場
 谷村電気精機(株)
 (株)横川目電業

【県内】

(株)アイオー精密
 旭エンジニアリング(株)
 (株)伊藤組
 S M C (株)遠野工場
 S W S 東日本(株)大迫工場
 (株)たかしん興業
 (株)中央コーポレーション
 (株)ツガワM S 開発事業部花巻工場
 野木軌道(株)
 みちのくコカ・コーラボトリング(株)
 アートテックス(株)盛岡工場
 岩手電工(株)
 岩手トヨペット(株)
 (株)日産プリンス岩手販売
 リコージャパン(株)

岩手ニチレキ(株)
 (株)イワフジ工業
 (株)金剛製作所
 (株)千田精密工業
 (株)デンソー岩手
 東京エレクトロテクノロジーソリューションズ(株)
 トヨタ自動車東日本(株)
 内外エレクトロニクス(株)

【県外】

イオンディライト(株)東北支社
 仙建工業(株)
 通研電気工業(株)
 東北自然エネルギー(株)
 (株)東北電気保安協会
 東北電力ネットワーク(株)
 (株)ユアテック
 日鉄テックスエンジニア(株)東日本支店(君津地区)
 三島光産(株)鉄鋼君津事業本部
 三菱製鋼(株)千葉製作所
 E T S ホールディングス
 エム・ユー・テクノサービス(株)
 鹿島道路(株)
 (株)関電工
 高速道路トールテクノロジー(株)
 サンライズ・エンジニアリング(株)
 (株)J-power ハイテック
 (株)鈴木工務店
 住友電設(株)
 東亜道路工業(株)
 東京パワーテクノロジー(株)
 東鉄工業(株)
 日本道路(株)
 (株)日本晴れ
 東日本高速道路(株)
 前田道路(株)
 ユニオン建設(株)
 (株)クリエート
 日産自動車(株)
 シチズンマシナリー(株)
 アイシン東北(株) (学園生)
 (株)デンソー岩手 (学園生)
 トヨタ自動車東日本(株) (学園生)
 トヨタ紡織東北(株) (学園生)
 (株)きんでん
 トップンプラスチック(株)福崎工場

〈公務員〉

東京消防庁
 岩手県職員 (電気)
 花巻市職員 (土木)
 奥州市職員 (土木)
 一般曹候補生
 自衛官候補生 海上・陸上

〈進学〉

【大 学】

岩手県立大学 ソフトウェア情報学部
 盛岡大学 文学部・栄養科学部
 青森大学 総合経営学部
 八戸工業大学 工学部
 東北学院大学 工学部
 東北工業大学 工学部
 日本大学 工学部・生産工学部
 日本体育大学 体育学部
 神奈川工科大学 創造工学部・情報学部
 大東文化大学 経済学部
 金沢工業大学 工学部
 清和大学 法学部

【専攻科・産技短等】

岩手県立産業技術短期大学校矢巾校
 岩手県立産業技術短期大学校水沢校
 東北職業能力開発大学校
 岩手県立宮古高等技術専門学校
 黒工専攻科 機械コース
 黒工専攻科 電気コース

【専門学校】

北上コンピュータアカデミー
 専修大学北上福祉教育専門学校
 盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校
 M C L 盛岡公務員法律専門学校
 東北電子専門学校
 東北文化学園専門学校
 日産栃木自動車大学校
 国際医療看護福祉大学校
 アミューズメントメディア総合学院
 バンタンクリエイターアカデミー

母校活動の記録

高総体(運動部)

◆硬式野球部
第105回全国高等学校野球選手権岩手大会
1回戦 黒工 5-9 久慈東

◆陸上競技部
男子砲丸投
4位 12m25 小野寺和也 (C3)
6位 齋藤 匠 (Z1)
男子ハンマー投
2位 47m24 小野寺和也 (C3)
東北大会出場

◆バスケットボール部
第2位
準々決勝 黒工 83-60 黒北
決勝 黒工 70-68 盛岡南
パレーボール部
ベスト8
2回戦 黒工 60-102 一関工
準々決勝 黒工 2-0 宮古
2回戦 黒工 0-2 花巻東

◆卓球部
男子学校対抗
1回戦 黒工 1-3 千厩
女子シングルス 大久保海夢 (Z1)
2回戦 3-0 千厩
3回戦 1-3 一関一

◆ラグビー部
第2位
準決勝 黒工 92-5 不来方・盛岡南
決勝 黒工 12-22 黒北

◆バドミントン部
学校対抗
1回戦 黒工 0-3 大槌
ボクシング部
学校対抗 第3位
男子1部 齋藤 快 (C2) 第2位

男子1部 齋藤 快 (C2) 第2位
東北大会出場

W級 藤原天翔 (C1) 第3位
高橋連治 (Em3) 第2位

P級 渡部竜偉 (M3) 第3位
大木藍斗 (C2) 第3位

F級 伊藤児次郎 (Em3) 第3位
佐藤祐大 (E3) 第3位

L級 小舘蒼央 (M3) 第3位
後藤 空 (Em3) 第3位
小林樹生 (M3) 第3位

LW級 小原歩夢 (Z2) 第3位

男子2部
B級 ソフトテニス部
団体戦 第2位
準決勝 黒工 2-0 盛岡市立
決勝 黒工 1-2 一関学院

個人戦 ベスト8
佐藤 悠 (Z2) ・梶谷凌雅 (El2) 組
竹内悠真 (Em2) ・伊藤奏太 (El2) 組

◆テニス部
団体戦 ベスト8
東北大会代表決定戦
黒工 2-0 盛岡南
黒工 0-2 盛岡工

◆軟式野球部
1回戦 黒工 4-5 盛岡商

◆弓道部
第1位
決勝リーグ 第1位 射道優秀校
黒工 12-10 盛岡三
黒工 16-10 盛岡商
黒工 11-12 盛岡市立

◆剣道部
団体戦 予選リーグ敗退
個人戦 4回戦進出 田村颯汰 (M3)

◆山岳部
第6位

◆ポート部
男子舵手付きクオドルプル
黒工A 第1位 全国大会出場
黒工B 第2位 東北大会出場
男子ダブルスカル
第2位 東北大会出場

男子シングルスカル
黒工A (千葉) 第3位 東北大会出場
黒工B (小笠原) 第2位 東北大会出場

東北総体

◆陸上競技部
男子ハンマー投
小野寺和也 (C3)
決勝 第3位 51m61 インターハイ出場

男子砲丸投
小野寺和也 (C3) 決勝 記録なし
齋藤 匠 (Z1) 決勝 第28位

◆ボート部
男子舵手付きクオドルプル
黒工A 第1位

◆弓道部
第1位 (3大会連続優勝)
決勝 黒工 16-15 福島工

◆水泳部(水球)
3勝1敗 3位 インターハイ出場

◆ラグビー部
第5位

◆ボクシング部
2部 ウエルター級
高橋連治 (Em3) 敗退
ライトフライ級
齋藤 快 (C2) 敗退

◆バスケットボール部
1回戦 黒工 48-86 羽黒

◆ソフトテニス部
団体戦 2勝1敗 予選リーグ敗退
個人戦
佐藤 悠 (Z2) ・梶谷凌雅 (El2) 組
1回戦 敗退
竹内悠真 (Em2) ・伊藤奏太 (El2) 組

全国大会

◆陸上競技部
男子ハンマー投
小野寺和也 (C3) 予選敗退 53m53

◆水泳部(水球)
黒工 11-19 乙訓 (京都)

◆弓道部 準優勝・射道優秀賞獲得
決勝 黒工 13-16 南陽工 (山口)

◆ボート部
舵手付きクオドルプル 進々決勝敗退
浴接(被覆アーク) 第15位

その他の大会

◆ラグビー部
7人制ラグビー県予選
決勝 黒工 40-5 黒北

優勝 (長野県で7月に行われる全国大会に出場)

◆将棋部
全国大会ポルトーナメント14位

◆県高校将棋大会
男子団体B級 第5位 4勝1敗



【令和5年度黒工祭について】

今年度黒工祭が予定されております。例年の企画の他にも地域企業展示が計画されるなど、コロナ禍以前の規模を超えて盛大となる見込みです。

詳細につきましては、黒工ホームページに掲載される予定です。

★期 日

令和5年 10月14日(土) ~
10月15日(日)

★内 容

各工業科公開・展示
部活動展示
生徒会企画
同窓会館公開
食堂
地域企業展示 等

【祝！！ 全国大会出場】

令和5年度全国高校総合体育大会（インターハイ）に出場する、陸上競技部、水泳部、弓道部、ボート部および全国選抜高校生溶接技術競技会（溶接甲子園）に出場する選手に激励金が贈呈されました。



事務局より

年会費は2千円です

- 同封の払込用紙で最寄りの郵便局にて払込下さい。昨年より、郵便局から現金で振込む場合、料金(110円)が払込人様負担として加算されます。ゆうちょ銀行の通帳やキャッシュカードで払込む場合は加算されません。
- すでにまとめて納入されている方にも用紙が封入されます。ご了承下さい。
- 各自のコロナ感染予防対策に影響のない範囲でのご協力をお願いいたします。
- 所属支部へ納入している方は、重複の無いようご確認下さい。
- 又、郵便局振込以外でも下記口座をご利用になれます。

北上信用金庫 本店(普) No.1215200

北日本銀行北上支店(普) No.1275233

岩手県立黒沢尻工業高等学校同窓会

会長 後藤 則夫

払込用紙の記載内容に間違いがある、又は、変更がある時

訂正届欄に正しい内容を黒字ではっきりとお書き下さい。

住所、勤務先、支部代表者等の変更

払込用紙利用の他、電話・FAX・メール等で速やかに下記までご連絡下さい。

(不在時は、留守番電話対応です。)

★連絡先 〒024-8518 岩手県北上市村崎野24-19

黒沢尻工業高校同窓会事務局

電話・FAX 0197-66-4930

《メールアドレス》 dosokai965@yahoo.co.jp

《ホームページアドレス》 <http://www1.odn.ne.jp/~cfw81230>

同窓会ホームページについて

卒業生の活躍や各支部の活動を始め、在校生が出場する大会の詳細など、載せていきたいと思っております。ぜひご覧ください。

編集後記

新型コロナウイルス感染症が今年5月から5類になりましたが、卒業生の皆様におかれましては、さまざまご苦勞があると存じます。しかしながら、5類になったことで様々な活動が再開をしておりますので、活動の写真等もご紹介ができるようになり、嬉しく思います。皆様の御協力で同窓会報を無事に発行することができました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。